

Rotary Club of Sanuma
2023-2024年度
VOL 60

週報
佐沼ロータリークラブ

佐沼ロータリークラブ
2023-2024テーマ

「継続」と「変化」を実践し、
世界を変える行動人となる。



会長 千葉正宏
幹事 布施孝尚
会報 猪股育夫

例会場 ホテルサンシャイン佐沼
☎22-8180 FAX22-0327

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

事務所 ホテルサンシャイン佐沼
☎22-8180 FAX22-0327



第2886回例会 2023.11.16 No.17

本日の出席率

・本日の出席率 95.75%

ニコニコボックス

- ・千葉正宏会長 今日の佐藤淳会員の卓話、勉強させていただきます！
 - ・佐藤淳会員 本日は、私のスピーチです。よろしくお願ひ致します。
 - ・佐藤敬喜会員 先週のロータリー財団のフォーラム大変ご迷惑をおかけしました。佐藤淳会員のスピーチに期待しております。
 - ・江川元徳会員 今年は暖冬のような感じです。でも戦争終結しないので暖かい感じがあまりありません。
 - ・八谷郁夫会員 佐藤淳会員のスピーチ楽しみです。
 - ・菅野幸一郎会員 佐藤淳会員のスピーチにご期待いたします。
 - ・高田次雄会員 あの暑かった夏、過ぎてみれば恋しく感じます。ストーブの恋しい節、ご自愛下さい。本日の卓話、佐藤淳会員楽しみです。
 - ・菅原慶一会員 佐藤淳会員のスピーチに期待します。
 - ・二階堂恭子会員 秋晴れ、きれいな朝、今日のスピーチに佐藤淳会員。お話しごく楽しみです。
 - ・布施孝尚幹事以下 佐藤淳会員の卓話に期待して。
佐々木崇会員 千葉吉男会員 佐竹孝行会員
遠藤光則会員 猪股育夫会員 佐々木源悦会員
岩渕正彦会員 熊谷敏明会員 山田正会員
小野寺伸浩会員 富士原裕子会員 及川昭宏会員
杉田広仁会員 佐藤早智子会員 伊藤幸子会員
佐藤哲弥会員 佐藤利尚会員 村上正弘会員
佐藤郁子会員
- 以上、ありがとうございました。

会長要件 千葉正宏会長

明後日は、佐沼ロータリー旗争奪少年少女野球大会です。毎年、子供たちの熱い活躍を目の当たりにして、

我々もパワーを頂く楽しい行事です。今年は16チームの参加となり、大変な盛り上がりだと思います。

久々にうどん提供させていただきますので、佐藤哲弥次世代奉仕委員長はじめ、委員会の皆様よろしくお願い致します。うどん提供は、コロナ禍で実施していませんでしたので、勝手に忘れていた部分もあり、先日も「テボはどこにあるのだろう？調理器具はどのように調達したのだろう？」と物のありかを探す事が多く、毎年行っていれば例年通りの進め方で問題なかったのですが、委員長をはじめ会員の皆様にはご苦労をお掛け致します。よろしくお願い致します。

昨晩は剣道大会について、スポ少と協議いたしました。昨年同様開催されますので一安心しております。内容につきましては、次世代奉仕委員長より報告いただきます。

幹事報告 布施孝尚幹事

- ・登米市社会福祉協議会より「ハッピー・メリー・クリスマスパーティー」実施に伴う後援依頼（名義の使用・協賛金への協力）
開催日時 12月16日(土) 10:00~12:00
開催場所 ホテルサンシャイン佐沼

各委員会報告

- ・職業奉仕委員会（伊藤秀雄委員長）
女性のリスク顕彰について、対象者は会員の配偶者となっております。詳細についてはFAXにてお知らせしますので、推薦の程お願い致します。
- ・次世代奉仕委員会（佐藤哲弥委員長）
11月18日(土)~19日(日)開催の野球大会について。
参加チームが1チーム増え16チームとなりましたので、開催場所が1ヶ所（中田球場）増えました。そのために、うどん作りのメンバーが必要となりましたので、時間調整の上ご協力お願い致します。

・親睦委員会（伊藤幸子委員長）

クリスマス会は、12月21日(木)に開催が決められました。クリスマス家族例会として開催致します。詳細は後程お知らせ致しますので、ご家族でのご参加をお待ちしております。

今週のスピーチ

「自己紹介及び住宅業界の話」 佐藤淳会員

東和総合住宅㈱の佐藤淳と申します。
歴史と伝統ある佐沼ロータリークラブに今年5月に入会させて頂き、早いもので間もなく半年となります。私は昭和46年（1971年）9月生まれの52歳で血液型はO型です。実家は佐沼梅の木で今から約35年前までは、廻りがほとんど田んぼに囲まれており、小さい頃はイナゴ取りやザリガニ釣りをして遊んだ記憶があります。私が高校2年生の時に土地区画整理事業により、梅の木グリーンパークが出来ると綺麗に整備され大分住みやすくなりました。

私は男3兄弟の真ん中で、上と下が2つ違いです。今は中田町石森の「道の駅」愛菜館の近くに住まいを構え妻と子供男3人と犬のマック、猫のトと暮らしております。長男は同居していますが、次男は仙台大学を卒業し就職し兵庫県に、三男は仙台大学2年生で野球部に所属しアパート住まいしています。

又、私の実家はGSを営んでおり今年で57年目を迎えています。父は約20年前に他界していますが、母は今年76歳になり元気で過ごしています。年に1回は旅行に連れていっており、千葉県房総半島、京都の紅葉を見に、そして甲子園球場まで足を運んできました。

私は、小・中・高と全て徒歩圏内の佐沼に通いました。勉強は苦手でいつも遊んでばかりいました。中学時代はバスケットと陸上をしていましたが、いずれも中途半端で人員不足の時だけ借り出されていました。佐沼高校に入ると1年生から応援団に入団し、団長を務め3年間やり遂げましたので少しは母校に貢献できたのではと思っています。平成元年（1989年）の全国野球選手権大会県大会の準決勝で仙台育英と当たり応援したことが応援団として特に思い出深いものとなりました。当時140キロ超えのピッチャーは珍らしく、その速さにはビックリさせられました。それがあの大越基選手です。その頃、私も何かスポーツをやり続けておけばよかったと後悔したので、その経験をしみじみと子供たちに話したところ、自ら水泳やサッカー、野球を始めてくれまして、大会の追っかけで色々な所に連れて行って貰い、いろんなことが思い出として浮かべられます。

高校卒業後は仙台の専門学校で2年間勉強し、医療事務をメインとする会社に入社し、当時の瀬峰病院に勤務するも一身上の都合で退職し、約5年間実家の手伝いをしていました。しかし、不動産関係の仕事に興味を持つようになり、再度仙台の専門学校に入り、宅建の資格を所得しました。

平成9年4月、アイフルホームオープンの新聞チラシを見て面接を受けました。その時に初めてアイフルホームはFCと判り、実際の社名は東和総合住宅㈱でよく東和にある会社ですか？と聞かれますが、由来は登米市出身であります弊社のオーナーが元東日本ハウ

スと、その次に菱和ハウスでしたので、頭文字を取り「東和」といった社名になっています。今年で38年目を迎えておりますが未だに東和の認識度は低くアイフルホームと言った方が知っている人が多いのは否めません。私は、江合にあるアイフルホーム宮城北店開設時のオープニングスタッフとして今年で27年目になります。地元ということもこれまで親戚や友人、知人、そして千葉会長、小野寺理事宅も建てさせて頂き本当に実家共々登米市の皆さんからのお力添えのおかげで今の自分があると思っております。

弊社は昭和61年仙台市宮城野区で創立し、2世帯住宅や純和風をメインとしてスタートしました。しかし時代の流れと共に大きな家は需要が少なくなってきました。サッシメーカーが開発したのが20代でも家が建つといったキャッチフレーズでローコスト商品が売りのアイフルホームでした。

そこで、弊社も平成元年にアイフルホームFCに加盟し、1号店となる古川店をオープンさせ、数年毎に1店舗ずつ増やし今では県内アイフル店は6店舗、IMの家というFCにも加盟しており県内同じく6店舗あり、一昨年初の県外進出となる福島支店を開設しました。現在は社員数130名、年間320棟建てさせて頂いており、お陰様で戸建部門において3年連続宮城県内注文住宅着工棟数No.1まで成長する事が出来ました。弊社は必ず2年に1回の社員旅行と年度始めには方針発表会を実施しており、全員が同じ目標に向かい社員間のコミュニケーションを大事にしております。

東日本大震災の時は本当に苦しい日々が2~3年続きました。被災され亡くなられた施主様も多く忘れることが出来ませんでした。

被害にあわれた方々が切れることなく展示場に来店され早く契約したい、又、仮設住宅から早く出たいといった方々が殺到し、多い時は日に1店舗平均30~40棟の契約を頂いたのは有難かったのですが、素直に喜べない複雑な心境でした。

復興支援だと思えるだけ早期着工に努めましたが、需要と供給のバランスが崩れ価格が高騰し、坪単価のアップ、納期未定という商品もあり、最大で3年待ちというところまで行きました。住宅業界が落ち着きを見せたのが6年前位でしたが、その3年後に新型コロナウイルス感染拡大により再び設備供給の遅れ等により引き渡しに影響が出るなどマイナスの側面がありました。しかし、マイナス面だけでなく、不要不急の外出自粛等からオンラインでの面談やWEBを通じた接客等次世代の販売手法を取り入れるなど新しい事を学ぶことが出来ました。

現在は木材は落ち着きを見せていますが、資材が高騰しており、業界の見方はこのまま価格は下がることは当面ないだろうと思っております。

住宅産業はクレーム産業と呼ばれている位、施主様からクレームがつけられます。施主様が満足いく家を提供し、永いお付き合いをさせて頂き、そこから又ご紹介頂けるような仕事を心がけることが1番だと思っております。これからも登米市の皆様にご貢献し愛されるような会社になればと思っております。

— 紙面の都合上、一部割愛させて頂きました。